



江戸川区立清新第二中学校

令和7年度学校要覧



教育目標

- (1) 豊かな心で、互いに敬愛できる人 (敬愛)
(2) 進んで学び、深く考える人 (知性)
(3) 健康で明るく、自らを鍛える人 (健康)
(4) 責任を重んじ、勤労を尊ぶ人 (責任)
(5) 礼儀を重んじ、他とよい関係を築く人 (礼節)

校章の由来

開校当時、正門に欅(けやき)の大樹があり、本校のシンボル的な存在であった。

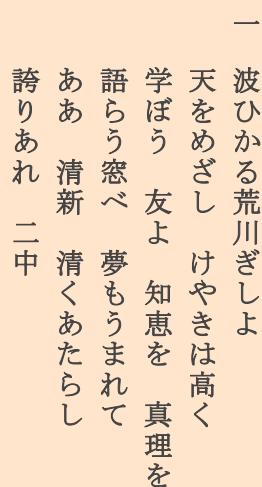
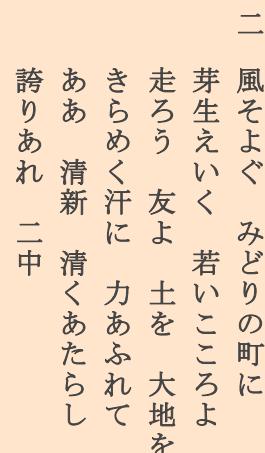
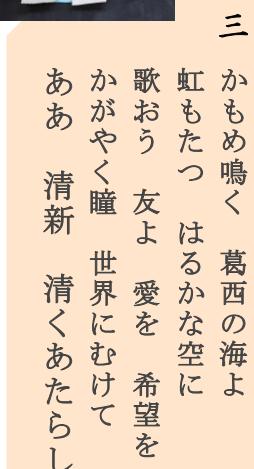
この櫻の三葉をデザイン化したもの。三葉は自然を愛するとともに、人格の完成を目指し、真・善・美の調和のとれた豊かな人間性を表している。



生徒こころ得 ー あ・じ・み・せ ー



- | | |
|-------------|----------|
| 1 挨拶をする | 2 時間を守る |
| 3 身だしなみを整える | 4 整理整頓する |



作詞 田島 伸夫
作曲 千本 伸信

校歌

– 生徒一人ひとりの夢を支援する – 個に応じた進路指導



卒業後の進路を視野に、きめ細やかな進路指導を行っています。2年生は40を越える地元事業所のお力添えをいただいた3日間の職場体験（「チャレンジ・ザ・ドリーム」）を実施しています。働くことの喜びや苦労を体験し、進路選択での基盤を培います。

また3年生は、進路説明会、高校の先生を招いての接遇マナー講演会、三者面談や面接指導を行い、生徒の進路実現を支援しています。

【令和6年度卒業生 主な進路先】

都立高校（他県公立含む）	私立高校
<普通科>東・江戸川・城東・駒場・深川	<全日制>東京家政大学附属・関東第一・東亞学園・明聖・中央大学
葛西南・紅葉川・小松川・青山・足立東	日本大学豊山・流通経済大柏・昭和第一・錦城学園・武蔵野・日本体育大桜華
<専門学科>工芸・科学技術	淑徳・桐朋女子・岩倉・東京実業・順天・中央大学杉並・二松学舎大附属
葛西工科・中野工科・墨田工科	<通信制>S高等学校・青森山田・グ-ク記念国際・大智学園・東京文理・
第三商業・晴海総合	飛鳥未来・大原学園美空
<定時制>大江戸・一橋・南葛飾	<専修・専門>角川アニメーション学院

自主・自律を促す清新二中の教育

1 様々な学習形態で基礎・基本を定着させ、課題解決力を育む

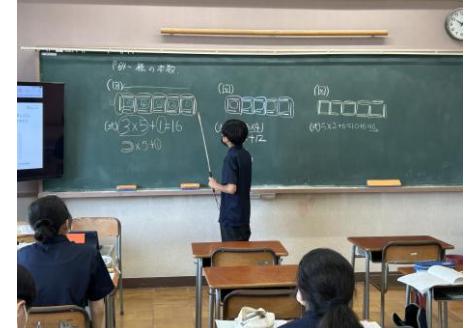
①誰一人取り残さないための学力向上アクションプラン			令和7年5月1日現在	江戸川区立清新第二中学校	
全国学力・学習状況調査 A・B層の割合			令和6年度江戸川区学力調査結果 A・B層の割合		
年度	国語	数学	学年	国語	数学
令和8年度の目標	62.0%	62.0%	第2学年	81.2%	75.5%
令和7年度の目標	60.0%	60.0%	第1学年	81.5%	84.5%
令和6年度の結果	49.2%	44.9%			78.9%
令和5年度の結果	45.3%	54.1%			91.0%

ともに、生きる。 江戸川区	目標達成に向けた取組		
	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	<ul style="list-style-type: none"> カリキュラムマネージメントに即した授業改善の推進 <ul style="list-style-type: none"> 生徒自らが学ぶ方法を考え（個別最適な学び）、他者と協力して学びを深めて（協同的な学び）、自ら発信する授業づくりに取り組みます。 教科横断をテーマにした研究授業を実施していく。 ICT機器を日々の学習指導に取り入れています。 	<ul style="list-style-type: none"> 数学「単元別検定・総合検定」 <ul style="list-style-type: none"> 江戸川区のプロジェクトチームが推進する検定を積極的に活用し、総合検定の合格者70%以上を目指します（令和6度の合格率は47%）。 週末テストの実施 <ul style="list-style-type: none"> 週末に基礎的な10問程度のテストを実施します。国数英社理の5教科で実施し、合格ラインを80点以上に設定します。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習プロジェクト(KGP)の実施 <ul style="list-style-type: none"> すべての生徒がKGPノートを準備し、家庭学習に取り組みます。学習教科等は生徒個々の主体性に任せ、自主的に学びに向かう態度を育成していきます。
特に支援が必要な児童・生徒への手立て		<ul style="list-style-type: none"> 遅れがちな生徒は放課後等を活用して同一の内容を繰り返し取り組ませ、学習への粘り強さや達成感をもたせます。 江戸川区「放課後補習教室」につながるように積極的に勧め、継続的に補習に取り組めるよう支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> KGPにより取り組んだ学習内容をL-Gate（学習e-ポータル）の「毎日の記録」に入力し、その入力状況を教員が点検します。生徒を励まし、成就感を味わわせます。 手立てとして、生徒が自主的に取り組む方策を教員が個別に指導し、家庭学習が滞らないように支援します。
成果指標	<ul style="list-style-type: none"> 管理職が週次簿及び授業観察から「生徒自身が学び、生徒自らが発信する授業づくり」の進展具合を確認していきます。 全教員の1/3が総授業の内の1割程度の導入を目指します。また研究授業については100%を目指します。 	<ul style="list-style-type: none"> 全国学力・学習状況調査の活用 <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度 国語D層31.8% (R529%) 数学D層26.0% (R5 27%) 英語D層 (R5 25%) すべての教科において、D層を25%以下にします。 	<ul style="list-style-type: none"> 全国学力・学習状況調査の活用 <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度「一日に1時間以上学習している生徒の割合」が79.6%に伸長しました（令和5年度は75.6%）。 一日1時間以上学習する生徒の割合を85%以上にします。

想像力を育む

→ICT 機器の活用

江戸川区より貸与されたiPadタブレットを活用し、情報収集力・情報選択力を高めながら、調べ学習や課題解決学習を推進し、生徒の思考力・創造力を育みます。



様々な学習形態

生徒自らが学び（個別最適な学び）、仲間と学びあい（協働的な学び）生徒自らが情報発信する授業推進します。また公立学校では数少ない階段教室（レインボーホール）を活用した学習形態で生徒の思考力・創造力を育みます。



江戸川区教育委員会の施策を活用して学力の向上を図る

江戸川区教育委員会が企画した「EDOスク」の主旨を理解し、充実を図っています。本校はZ会グループ「株式会社エデュケーションネットワーク」からの派遣講師による放課後の数学・英語の補充教室を実施しています。なお、参加は希望制です。



2 多様な体験・交流をとおして豊かな心を育む

① 多様な学校行事をとおして豊かな人間関係を育む

三大行事（運動会・けやき祭・作品展示会）をとおして、教員と生徒、及び生徒相互の信頼感を育み、主体的な体験を積み重ねる中で「知・徳・体」のバランスのとれた成長を促します。



② 学年行事を充実させ、仲間とかかわる力、連携・協力する力を高める

1年生都内巡り、2年生林間学校、3年生修学旅行等の各学年で実施する行事を充実させ、仲間と積極的にかかわる力、他者と協力する経験や体験を重ねます。



③ 地域並びに教育委員会の方針を踏まえて、特色ある教育を推進する

「清新ふれあい祭」や「葛西地区自転車盗難ゼロ運動」などの地域の取り組みにボランティアとして参加し、地域に協力・貢献する態度を育みます。また江戸川区全体で取り組んでいる「防災教育事業」を受けて、「防災訓練（避難所開設訓練）」にも取り組んでいます。災害時の担い手として、訓練を参加し、活動を通して「自助」「共助」の精神を育成して参ります。



3 特別支援教育の視点を生かしてすべての生徒の成長を促す

① ユニバーサルデザインに基づく授業づくり・学級経営の推進

特別支援教育の視点がすべての生徒の利益及び成長に資することを理解し、ユニバーサルデザインに基づく、すべての生徒にとってわかりやすい授業づくり・温かみのある学級づくりを推進しています。

清新第二中学校のユニバーサルデザイン

- 1 教室の棚に目隠しをする。(刺激の調整)
- 2 教室内(座席、黒板、本棚、掃除ロッカー、雑巾かけ)の整理整頓に努める。
- 3 チャイム着席、始まりと終わりの号令をしっかりと行う。
- 4 座席を合わせる目印を床に書く。
- 5 「めあて」を示し、到達目標を伝える。(焦点化)
- 6 タイマーを用いて、作業時間に見通しを持たせる。



特別支援教室巡回指導拠点校としての役割の充実

本校が葛西地区(臨海部・東部・南部)の特別支援教室巡回指導拠点校であることを踏まえ、近隣5校(清二グループ)との連携・協力体制を一層促進し、情緒に障害のある生徒の自立活動を促し、在籍校所属学級での適応力・順応力を支援します。

【巡回指導の対象となる生徒】 *知的障害・不登校生徒は対象外となります。

自閉症スペクトラム障害 (ASD) こだわりが強く、人との関係性が築けない	情緒障害 状況に合わない感情の保持・選択性かん默等
学習障害 (LD) 聞く・話す・読む・書く・話す等の一部困難	注意欠陥多動性障害 (ADHD) 発達に応じた注意力の欠如・衝動的な多動性

【巡回指導による主な指導・支援】

巡回指導では、生徒の「健康の保持」「心理的な安定」「人間関係の形成」「環境の把握」「身体の動き」「コミュニケーション力」の6つの自立活動を促します。



コミュニケーション力の育成



健康の保持の取り組み



身体の動きの取り組み

学校沿革

元号	年	月	日	沿革	元号	年	月	日	沿革
昭和	62	2	1	田中弘校長就任（初代） 清新第二中学校開設事務室を清新第一中学校に設置	平成	8	12	19	東京都学校給食優良校表彰
		4	1	開校 教頭以下全職員発令		9	10	7	開校 10周年記念式典挙行
		6		入校式 2年生（3学級）97名		12	4	1	阿部英幸校長就任（第5代）
		7		入学式 1年生（3学級）125名		16	4	1	臼井寛猛校長就任（第6代）
		9	9	校章・校歌制定		19	4	1	根本茂樹校長就任（第7代）
平成		10	28	施設完成開校記念式典挙行		11	16		情緒障害等通級学級開級式
	2	4	1	谷川博俊校長就任（第2代）		11	2		開校 20周年記念式典挙行
	3	3	31	第2期増築工事完了		21	4	1	武田信樹校長就任（第8代）
		6	8	開校 5周年記念式典挙行		26	4	1	遠藤直人校長就任（第9代）
		4	1	菅谷敏一校長就任（第3代）		29	4	1	成瀬一博校長就任（第10代）
	8	4	1	山本勉校長就任（第4代）		29	11	15	開校 30周年記念式典
						3	4	1	白石亨校長就任（第11代）
						7	4	1	西原大校長就任（第12代）

令和7年度学校経営計画概要

令和7年度 江戸川区立清新第二中学校 学校経営計画概要

「笑顔で登校 笑顔で下校」～みんなが成就感・達成感を味わう学校へ～

【本校の教育目標】

- 豊かな心で互いに敬愛できる人（敬愛）
- 進んで学び深く考える人（知性）
- 健康で明るく自ら鍛える人（健康）
- 責任を重んじ勤労を尊ぶ人（責任）
- 礼儀を重んじ他とよい関係を築く人（礼節）

【学校経営の視点】

- 1 安心・安全な学校づくり→生徒たちが友人や先生に会うことを楽しみに毎日登校できる学校を目指す。
- 2 楽しく学ぶことができる学校づくり→どの生徒も達成感や成就感を得ることのできる授業づくりを目指す。
- 3 開かれた学校づくり→学校行事の公開や日々のできごとを保護者や地域に積極的に配信する学校を目指す。

【教員の働き改革の推進】学校事務等の効率化、先の見通した校務分掌・部活動等の運営

「重点として育てる資質・能力」と「育てるための手立て」

基礎学力・体力を充実させ、たくましく生きていくために

- 基礎・基本の学力の定着
- PDCAサイクルに基づいた指導
- 情報収集・活用する能力の向上
- 「自ら学び・自ら発信する」ための授業改善

心身の健康づくり

- 健康についての理解と取り組み
- 体力向上を目指した諸活動
- 「健康」についての正しい知識や理解

自己肯定感を高め、よりよく社会に貢献していくために

- 豊かな心とコミュニケーション能力
- 豊かな感性と情緒及び豊かな表現力の育成
- 心がふれあう機会の提供
- 協力及び協働する場の設定

- 規範意識・社会規範
- 適切な倫理感の育成
- 基本的人権への理解と尊重及び社会規範の理解と実践
- キャリア教育の充実・発展

- 1 計画的な学習指導と教科横断的な授業の構築
- 2 ICT 端末を活用した情報収集能力・活用能力の向上
- 3 生徒自らが学ぶ環境を整え、「個別最適な学び」及び「実践協働的な学び」へのチャレンジ

- 1 体育の授業における継続的な基礎体力づくり
- 2 検診や食育など適切な保健指導の実施
- 3 データに即した不登校支援
- 4 区教委の指針に則った部活動の運営

- 1 「特別の教科 道徳」の授業の工夫と授業改善
- 2 ミュニケーション能力不足による学校不適応への継続的な支援
- 3 不登校生徒への支援の強化
- 4 所属感を感じられる学校合の精選

- 1 「あいさつが響きあう学校」を推進し、教職員自らの積極的な挨拶の励行
- 2 自己理解・他者理解を推進し、人権を尊重する態度の育成
- 3 職場体験「チャレンジ・ザ・ドリーム」を通じたキャリア教育の推進

生徒の資質・能力を育てるための環境整備

充実した学習指導

- 本校独自の家庭学習（KGP）の充実
- 学習の評価・評定の基準の作成
- 継続的な朝自習や朝読書の実践
- 数英の放課後補習教室の充実

充実した特別支援教教室拠点校

- 特別支援教育の視点を生かした1コア-サブディバイドの授業・学級づくり
- 清ニグループの巡回指導のシステムの改善
- 巡回指導でのICT機器の活用

教育活動の見える化

- 学校だより・学年だより・学級だより等による情報発信の充実
- 全教職員によるホームペーパーの作成
- 学校公開の充実及び保護者会・三者面談の持ち方の工夫

保護者・地域との連携強化

- 学校評議員会や学校評議会に基づく、学校経営の一層の改善
- PTA組織の見直しや負担軽減
- 保護者・地域・行政と連携した「総合防災訓練」の実施

清新第二中学校 標準服

令和6年度より、標準服の規格を変更しました。軽量で撥水性に優れた素材で、洗濯機で丸洗いができます。

I型：ブレザー・ズボン・ネクタイ・ワイシャツ（ブラウス）

II型：ブレザー・スカート・リボン・ワイシャツ（ブラウス）

I型・II型は男女を問わず生徒本人が希望するものを選択することができます。リボンとネクタイも選択可能です。また暑さ対策として学校指定の「夏用ポロシャツ」も導入しています。



学校所在地（江戸川区清新町2-1-2） 及び 周辺地図

【交通アクセス】

東京メトロ東西線 西葛西駅下車
徒歩で約18分
都バスで約6分 (西葛西駅から3つ目)
南口4番乗り場より
西葛26系統 (葛西臨海公園駅行)
西葛27系統 (臨海町二丁目団地行)
清新ふたば小学校前バス停下車すぐ

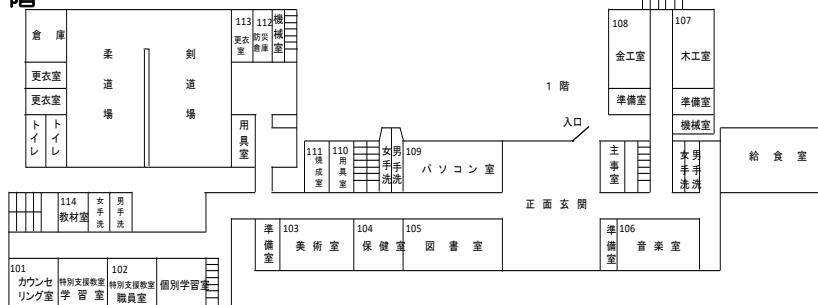


校舎・校舎配置図

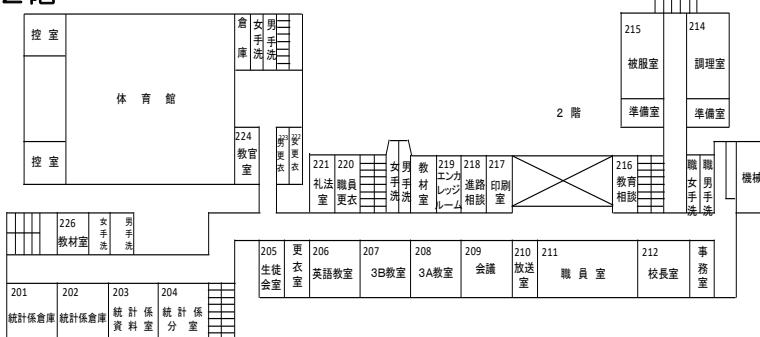


西葛西駅 南口に出て④番バス乗り場から都バスに乗車する

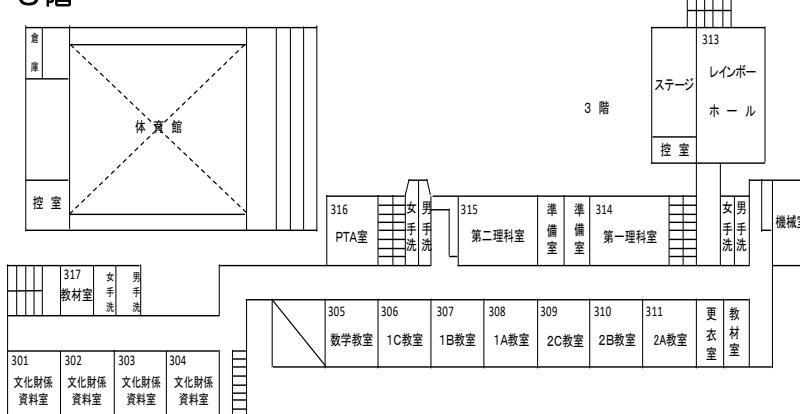
1 隅



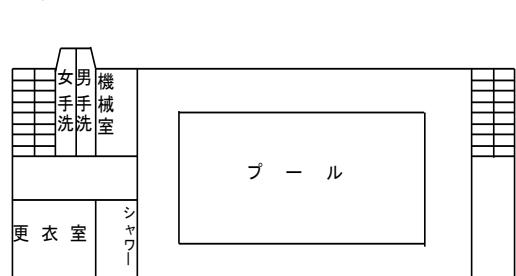
2 階



3 階



4 階



敷地総面積	17,945.91 m ²
校舎延面積	9,400.96 m ²
屋内運動場面積	1,129.00 m ²
校庭 面積	9,908.00 m ²
屋上プール	25m×11m
現保有室数	
普通教室	8 室
管理諸室	2 7 室
特別支援学級室	4 室